

1	款・項・目	1・1・1	目名称	議会費	目の決算額	279,322,872	1
	事務事業名称	常任委員会等行政視察事業					
	事業コスト(千円)	4,598 【うち人件費 4,398 うち減価償却費 82】					
事業の目的	対象(何を、誰を対象として) 大府市議会議員、他市町村議会議員等						
	目指す成果(対象をどのようにしたいのか) 議員が先進地の施策を調査研究し、市政に反映すべき提言を行うことによって、市が抱える諸問題の解決につながることができています。また、他市議会の議会運営について調査研究することで、より市民に開かれた議会となり、更なる議会の活性化が図られています。						
評価指標	指標名		令和2年度実績値	／	令和2年度計画値	単位	
	常任委員会行政視察実施箇所数		0	／	9	箇所	
	議会運営委員会視察実施箇所数		0	／	2	箇所	
	行政視察の受入団体数		0	／	30	団体	
実施内容	<p>1 例年同様、各常任委員会及び議会運営委員会(閉会中)の調査研究付託事項を定め、先進地視察の実施を予定しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年度は視察の実施を見送りました。</p> <p>常任委員会行政視察視察箇所数(視察回数) 平成30年度:11か所(5回) 令和元年度:11か所(4回) 令和2年度:0か所(0回)</p> <p>議会運営委員会視察実施箇所数(視察回数) 平成30年度:2か所(1回) 令和元年度:2か所(1回) 令和2年度:0か所(0回)</p> <p>2 例年、他県市区町からの行政視察の受入れを実施していますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和2年度は視察の受入れを中止しました。</p> <p>平成30年度:1県31市1区2町(合同視察は各々計上) 令和元年度:1県33市1区5町(合同視察は各々計上) 令和2年度:受入れ中止</p> <p>《例年の主な視察内容》 (1) 認知症予防及び対策事業について (2) ウェルネスバレー構想について (3) 議会運営・活性化について</p>						
事業の評価	妥当性評価	大府市政及び議会運営の質の向上を図るために、市が実施すべき事業です。					
	有効性評価	例年、先進地視察により、執行部とは違った視点から施策の提言を行っていますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、視察の実施を見送っています。また、行政視察の受入れについても同様に、受入れを中止しています。					
	効率性評価	市議会ウェブサイトへ行政視察のページを作成し、効率的かつ円滑に受入れができるようにしています。					
事業費	左の財源内訳						
	0	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
		0	0	0	0		

主要事業No 191

主要事業No 191

2	款・項・目	1・1・1	目名称	議会費	目の決算額	279,322,872	2																																																																
	事務事業名称	政務活動費交付事業																																																																					
	事業コスト(千円)	4,855 【うち人件費 4,398 うち減価償却費 82】																																																																					
事業の目的	対象(何を、誰を対象として) 大府市議会の各会派																																																																						
	目指す成果(対象をどのようにしたいのか) 議員が先進地の施策を調査研究し、市政に反映すべき提言を行うことによって、市が抱える諸問題の解決につながることができています。また、そのために必要な議員の資質が向上しています。																																																																						
評価指標	指標名		令和2年度実績値	／	令和2年度計画値	単位																																																																	
	会派行政視察実施箇所数		0	／	20	箇所																																																																	
	研修会、講演会参加回数		2	／	7	回																																																																	
実施内容	<p>1 政務活動費として、7会派(所属議員が1人の場合を含む。)に交付し、残額は、市に返還しました。 令和元年度は議員改選の年であったため、5月から3月までの11か月分を交付しました。</p> <p>平成30年度 申請 7会派(19人) 交付 7会派(19人) 交付額 3,420,000円 執行額 2,076,639円 令和元年度 申請 7会派(19人) 交付 7会派(19人) 交付額 3,135,000円 執行額 2,205,632円 令和2年度 申請 7会派(19人) 交付 7会派(19人) 交付額 3,420,000円 執行額 256,849円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会派名</th> <th>調査研究費</th> <th>研修費</th> <th>資料購入費</th> <th>事務用品費</th> <th>合計</th> <th>行政視察実施箇所数</th> <th>研修、講演会実施回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自民クラブ</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>72,540円</td> <td>37,676円</td> <td>110,216円</td> <td>0か所</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>市民クラブ</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>16,342円</td> <td>16,342円</td> <td>0か所</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>公明党</td> <td>0円</td> <td>20,925円</td> <td>0円</td> <td>7,251円</td> <td>28,176円</td> <td>0か所</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>無所属クラブ</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>12,540円</td> <td>9,594円</td> <td>22,134円</td> <td>0か所</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>日本共産党</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0か所</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>無会派クラブ</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0か所</td> <td>0回</td> </tr> <tr> <td>風民の会</td> <td>0円</td> <td>64,156円</td> <td>5,500円</td> <td>10,325円</td> <td>79,981円</td> <td>0か所</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 先進地行政視察の実施 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、視察を見合わせました。 視察箇所数(回) 平成30年度：22か所(10回) 令和元年度：19か所(8回) 令和2年度：0か所(0回)</p> <p>3 研修会、講演会への参加 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、緊急事態宣言発令中は参加を見合わせました。 参加回数(人) 平成30年度：4回(4人) 令和元年度：5回(7人) 令和2年度：2回(2人)</p>							会派名	調査研究費	研修費	資料購入費	事務用品費	合計	行政視察実施箇所数	研修、講演会実施回数	自民クラブ	0円	0円	72,540円	37,676円	110,216円	0か所	0回	市民クラブ	0円	0円	0円	16,342円	16,342円	0か所	0回	公明党	0円	20,925円	0円	7,251円	28,176円	0か所	1回	無所属クラブ	0円	0円	12,540円	9,594円	22,134円	0か所	0回	日本共産党	0円	0円	0円	0円	0円	0か所	0回	無会派クラブ	0円	0円	0円	0円	0円	0か所	0回	風民の会	0円	64,156円	5,500円	10,325円	79,981円	0か所	1回
	会派名	調査研究費	研修費	資料購入費	事務用品費	合計	行政視察実施箇所数	研修、講演会実施回数																																																															
	自民クラブ	0円	0円	72,540円	37,676円	110,216円	0か所	0回																																																															
	市民クラブ	0円	0円	0円	16,342円	16,342円	0か所	0回																																																															
	公明党	0円	20,925円	0円	7,251円	28,176円	0か所	1回																																																															
	無所属クラブ	0円	0円	12,540円	9,594円	22,134円	0か所	0回																																																															
	日本共産党	0円	0円	0円	0円	0円	0か所	0回																																																															
	無会派クラブ	0円	0円	0円	0円	0円	0か所	0回																																																															
	風民の会	0円	64,156円	5,500円	10,325円	79,981円	0か所	1回																																																															
	事業の評価	妥当性評価	地方自治法及び大府市議会政務活動費の交付に関する条例に定められているため、市が実施すべき事業です。																																																																				
有効性評価		例年、視察により先進地の取組を調査研究したり、研修会等で情報を収集したりすることによって、大府市へ施策の提言を行っています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から視察を見合わせました。																																																																					
効率性評価		政務活動費について、使用前の調査計画書及び使用後の調査報告書、領収書類等の提出を求め、内容の確認を行うことで、より高い透明性の確保と有効な利用に努めました。																																																																					
事業費	左の財源内訳																																																																						
	256,849	国県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																		
		0	0	0	256,849																																																																		

3	款・項・目	1・1・1	目名称	議会費	目の決算額	279,322,872	3
	事務事業名称	議会情報公開事業					
	事業コスト(千円)	32,160	【うち人件費 24,035 うち減価償却費 2,402 】				
事業の目的	対象(何を、誰を対象として)						
	市民 目指す成果(対象をどのようにしたいのか) 議会の情報が容易に入手でき、市政に対する市民の理解が深まっています。						
評価指標	指標名		令和2年度実績値	/	令和2年度計画値	単位	
	本会議傍聴者数		170	/	280	人	
	市議会ウェブサイト閲覧件数		12,912	/	11,000	件	
実施内容	1 本会議の傍聴希望者を受け入れました。また、今後の市議会の取組の参考とするため、傍聴者に対し、アンケートを実施しました。(平成27年12月より実施) 傍聴者数 平成30年度：278人 令和元年度：299人 令和2年度：170人 アンケート回収数 平成30年度：194枚 令和元年度：203枚 令和2年度：102枚						
	2 市議会ウェブサイトにて各会期の本会議等の内容や委員会視察、会派調査の状況を掲載し、最新の情報を早期に掲載することに努めました。 閲覧件数 平成30年度：10,371件 令和元年度：15,336件 令和2年度：12,912件						
	3 「議会だより」を年4回(5月、8月、11月、2月)発行しました。						
	4 音声認識会議録作成支援システムを活用して本会議録を調製し、おおぶ文化交流の杜図書館、公民館等にて閲覧用として配布しました。また、本会議録及び委員会記録を会議録検索システムにより、インターネット上で公開しました。 延べページ数 平成30年度：890頁 令和元年度：1,136頁 令和2年度：918頁 閲覧件数 平成30年度：17,821件 令和元年度：24,436件 令和2年度：23,292件						
	5 本会議の全日程の映像をインターネットにより録画配信しました。平成29年8月から、スマートフォン、タブレット端末等の視聴への対応を始めました。 閲覧件数 平成30年度：2,051件 令和元年度：3,567件 令和2年度：4,777件						
	6 情報公開条例に基づく開示請求に対し、議会が保有する情報を開示しました。 平成30年度 請求・開示件数 0件 令和元年度 請求・開示件数 0件(※情報公開条例適用外の行政文書の任意開示1件) 令和2年度 請求・開示件数 0件(※情報公開条例適用外の行政文書の任意開示1件)						
	7 委員会室及び全員協議会室音響設備更新工事等を実施し、委員会の運営や傍聴、議事録の作成に支障がないよう、マイク設備等の修繕を行いました。また、全員協議会室及び委員会室1については、別室(委員会室2及び委員会室3)で音声を聞くことができるよう、スピーカーの設置工事を行いました。						
事業の評価	妥当性評価	議会の情報を市民に説明する責任を果たすために、市が実施すべき事業です。					
	有効性評価	別室で音声を聞くことができるよう、スピーカーを設置したことによって、新型コロナウイルス感染症対策として、委員会室の密集を避ける効果も得ることができました。					
	効率性評価	市議会ウェブサイト及び議会だよりを活用して、議会情報をより多くの市民に公開することができました。					
事業費	左の財源内訳						
	38,770,173	国県支出金	地方債	その他	一般財源		
		0	0	0	38,770,173		

主要事業No 193

主要事業No 193